

国鉄改革完遂！
当たり前の労働運動
を前進させよう！

J R
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本部
静岡市葵区黒金町 68
NTT 054-284-3608
FAX 054-283-6365
発行責任者 山本繁明
2015年5月22日 No. 45

何のための運転情報記録装置か？

静岡支社の各運輸区で、「運転情報記録を活用した表彰制度」についての掲示が掲出されています。会社は、運転情報記録はこれまで主に事故調査に活用し、また一方で「徐行情報や正確な記録で乗務員を支援できる」と説明していました。

しかし未だに、速度超過防止に有効な徐行接近モニター表示やガイダンスは、313系電車にしか設置されていません。活用を拡大するなら、まず安全に直結する徐行情報が他形式車に整備するのが先決ではないでしょうか？そもそもデータの分析だけで、運転技術の評価や向上ができるのでしょうか？そして、様々な条件を加味した公平な評価は可能なのでしょうか？

会社が、公然と運転情報記録をチェックするための「言い訳」に聞こえます。乗務員にとって、プレッシャーにしかない会社の施策に、私達東海労は断固反対します。

新たな労務管理に抗議する！！

表彰 憚 慍 慍 憚

憚 羸

憚 慍 慍 憚

或

憚

憚 羸 羸 羸